BUFFALO

CATV/xDSL 回線に変更された方へ

本書について

本書は、AirStationをCATV/xDSL回線で使用できるようにするためのファームウェアの変更方法や設定について記載しています。

メモ　最新のファームウェアとマニュアルは、AirStationのコミュニティサイト「airstation.com」(http://www.airstation.com/)にアップロードされていますので、ご利用ください。

ファームウェアを変更する

AirStationをCATV/xDSL回線で使用するためにファームウェアを変更します。

⚠注意
- ファームウェアの変更を行うと、ISDN回線を使用してのインターネット接続は利用できなくなります。ただし、TELポートやS/Tポートは利用できますので、ISDN回線を引き続き契約される方は、電話機やFAXなどを接続してご利用ください。
- ファームウェアの変更を行うと、ISDN部以外の設定が工場出荷設定になります。変更を行う前に、現在の設定をメモしてください。
- ファームウェアの変更は、可能な限りAirStationとパソコンを1対1で有線接続して行うことをおすすめします。

変更手順

以下の手順で変更します。

1 **Windowsを起動します。**

2 **パソコンのIPアドレスがAirStationと同一のネットワーク上のIPアドレスであることを確認します。**

メモ IPアドレスの設定については添付のマニュアルを参照してください。

3 **[スタート]-[ファイル名を指定して実行]を選択し、[名前]に「D:\BROADBAND\R128BB_301.EXE」(CD-ROMドライブがDの場合)を入力して[OK]をクリックします。**
ファームウェア更新ユーティリティが起動し、自動的にAirStationの検索を行います。

4 **リストからファームウェアの変更を行いたいAirStationを選択し、製品名、IPアドレスを確認します。**

5 **[実行]をクリックします。パスワードが設定してある場合は、パスワード欄にパスワードを入力して[実行]ボタンをクリックしてください。**

6 **「ファームウェアの更新を開始してよろしいですか?」と表示されたら、[はい]をクリックします。**
ファームウェアが変更されます。

⚠注意
- ファームウェアの変更時間は1分程度です。その間は、絶対にAirStationの電源を切らないでください。ファームウェア変更中に電源を切ると、AirStationが動作しなくなります。
- AirStationとパソコンを無線接続してファームウェアを変更した場合、「エアステーションの再起動を確認できませんでした。」というメッセージが表示されることがありますが、ファームウェアは正常に変更されています。

7　「ファームウェアは正常に更新されました」と表示されたら[終了]をクリックします。



以上で、ファームウェアの変更は完了です。

変更後の確認

ファームウェアが正常に変更されているかを確認します。以下の手順で確認してください。

メモ
- 「グループ名」、「ローミング」、「暗号化」、「IPアドレス」は、ファームウェア変更により工場出荷状態に戻っています。
- 確認には「クライアントマネージャ」を使用しますので、インストールされていない場合は、セットアップガイドを参照してインストールしてください。

1　[スタート]-[プログラム]-[エアステーションユーティリティー]-[クライアントマネージャ]を選択します。

クライアントマネージャが起動します。

2　[ファイル]-[手動設定]を選択します。

3　「通信モード」を「エアステーション経由通信(11Mbps)」にして、「ESS-ID」の欄にAirStationの背面に貼られている12桁(MACアドレス)のシールの下6桁とグループ名を入力し、[OK]をクリックします。

4　「暗号化のキー」を空欄にして[OK]をクリックします。

ファームウェア変更を行ったAirStation(AirStation名は工場出荷設定になっています)が検索され黒字で表示されます。

5　AirStationを選択して、[管理]-[エアステーション設定]を選択します。

設定画面が表示されます。

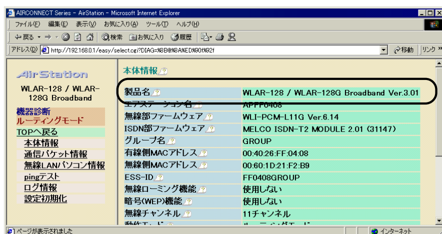
メモ　設定画面が表示されない場合は、セットアップガイドの「WEBブラウザで表示される「設定画面」が起動しない」(P184)を参照してください。

6 [機器診断]をクリックします。

機器診断ページが表示されます。

メモ ネットワークパスワード画面が表示された場合は、「ユーザー名」に「root」を入力して[OK]をクリックしてください。

7 「製品名」の欄が「WLAR-128/WLAR-128G Broadband Ver.x.xx」になっていることを確認します。



8 設定画面の[TOPへ戻る]をクリックします。

以上で確認は完了です。

次へ 目的別設定(P5)を行います。